

# たまがわの風

平成 23 年9月8日

大阪府立たまがわ高等支援学校

校長室発

NO. 5

校長室からの情報発信を始めるにあたり、いろいろとネーミングを考えていましたが、校歌の2番の一節「♪たまがわの風にのせて伝えよう♪」から引用し「たまがわの風」としました。

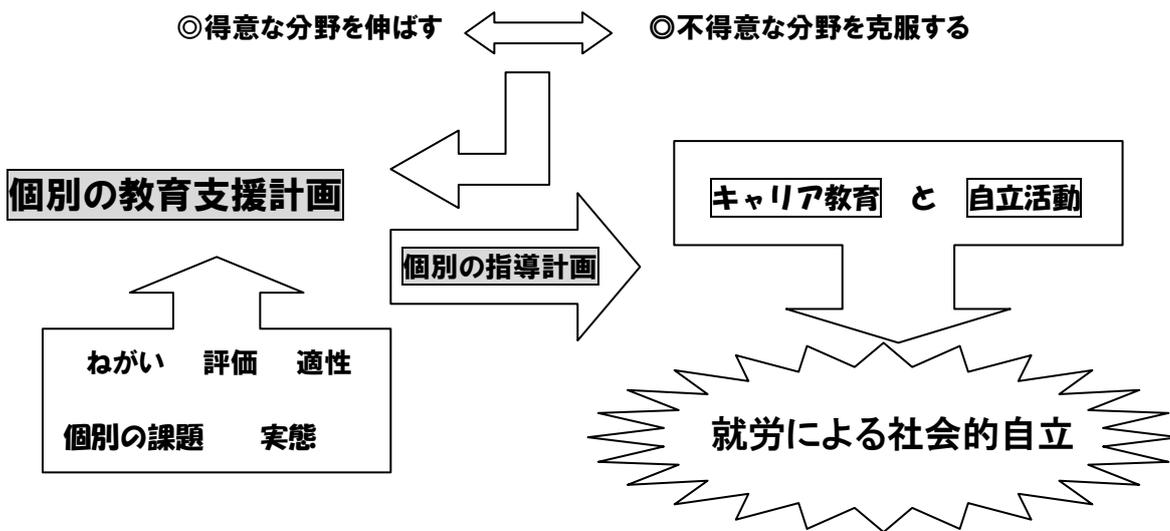
「たまがわ高等支援学校」が、開校以来目指し実践してきた教育を今改めて検証することにより「これからのたまがわ高等支援学校」が進むべき道を探る重要な時期を迎えていると思います。

## ①学科選択について

◎たまがわ高等支援学校の学科と高等学校等の学科の違いは？

◎**キャリア教育** と **職業教育**のちがいは？

○本校の3学科6分野は、**職業教育**（卒後その専門的知識技能を生かして進路選択を行う）ではなく卒業後「就労による社会参加」を実現するための就労スキルを身につけるための**キャリア教育**のツールである

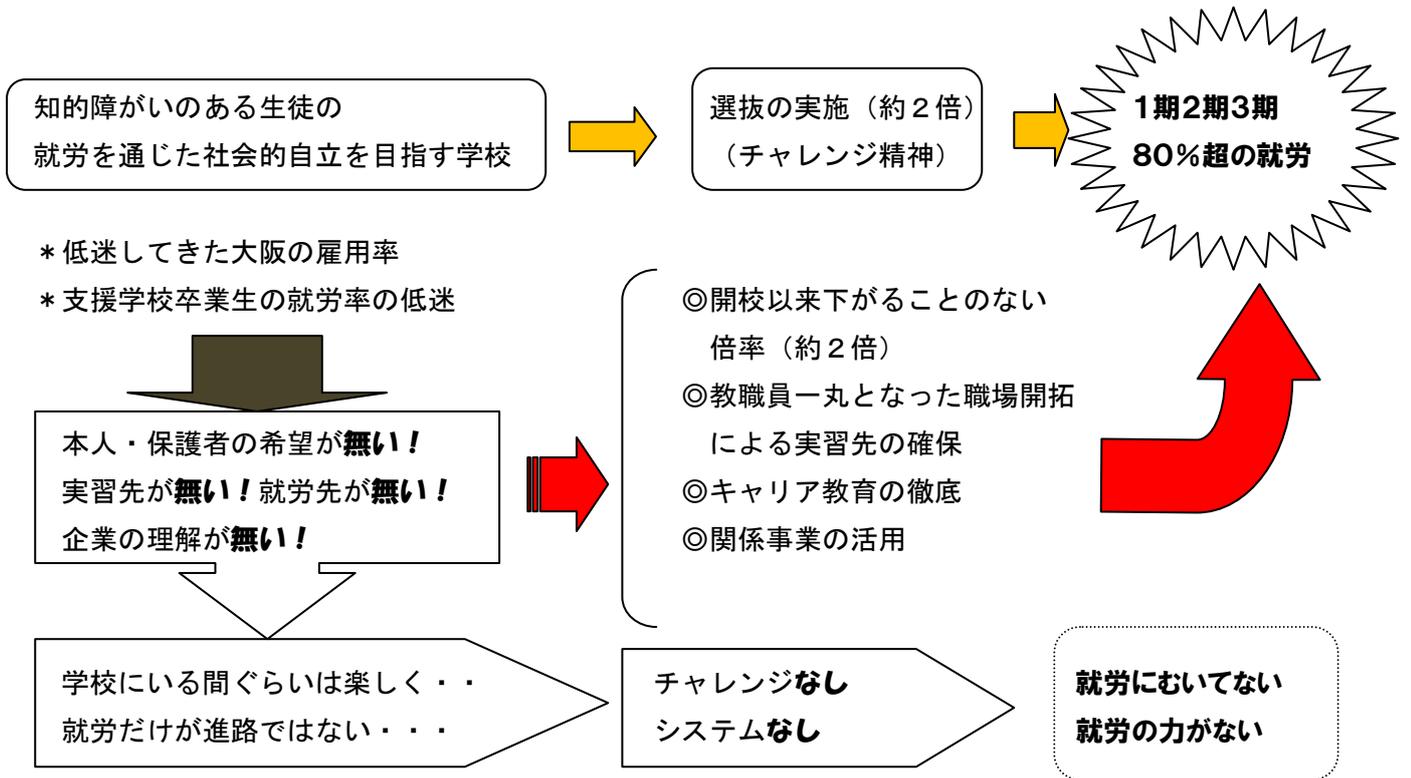


たまがわ高等支援学校を目指した知的障がいのある生徒と保護者の目標

大阪府立たまがわ高等支援学校の目標

○たまがわ高等支援学校の教育は、3学科6分野のキャリア教育のためのツールを活用して生徒ひとり一人の実態把握を行い、「個別の教育支援計画」に基づいた「個別の指導計画」を立案し、支援教育の観点を持ったキャリア教育を行うことにより『就労による社会的自立』を目指す教育である。

②進路のシステムについて



○これまでいろいろな条件のもと、なかなか数字が上がってこなかった、知的障がいのある生徒の就労による社会参加の可能性にチャレンジするため、選抜を実施するという高いハードルを越えて開校したやまがわ高等支援学校は、ないない尽くしの状況を打破するために

◎教職員一丸となった職場開拓による実習先の確保  
◎キャリア教育の徹底 ◎関係事業の活用 を軸に生徒・保護者の強いニーズを  
チャレンジ精神のエネルギーに変えることにより、成果を上げてきた。

○「これからのたまがわ高等支援学校」が目指すべき方向は、この5年間のゆるぎない教育信念と実績を基礎とし、次代のニーズに機敏に反応し進化する機能的集団となる必要がある。